

リハビリテーション科での 研修について教えてください。

リハビリテーション科は、「リハビリテーション医療」と「運動・物理的学的治療手段」を2本柱としている点、「疾病」ではなく「生活活動」が治療対象である点など、他科には無い特色があります。医学部教育で疾病医学を学んできた知識・経験基盤からすると、医師らしくない仕事、に見えるとの話も聞かれます。しかし疎かに考えてはいけません。闘病患者にとっては「社会生活能力の回復」は「疾病の治療」と同等に重要なことです。闘病患者の生活能力は疾病治療に乗じた自然回復もありますが、脳卒中片麻痺の新規合併者、あるいは高齢の方、フレイルの方などなかなかそういうわけにはいきません。これからの医師は、専門分野が何科であろうとリハビリテーションマインドを持つことが重要です。それを直接に研修できる機会になります。



リハビリテーション科 科長
八幡 徹太郎 先生